

デジタル時代の著作権協議会(CCD)権利問題研究会 平成21年度 第5回研究会

開催日時:平成22年3月19日(金)

午前10時～午後0時

開催場所:社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会 会議室

・議事次第

(1) 「CPRAの違法配信対策

～ミュージックガーディアンズについての活動報告～

〈発表者〉

実演家著作隣接権センター (CPRA)

事務局長

油谷 茂樹氏

広報部 担当部長

菊池 宏幸氏

株式会社SEVEN

代表取締役

縫 崇氏

(2) 「今年度の活動報告及び来年度の活動計画について」

(3) その他

以上

・議事概要

(1) 議事1について

- ・ 実演家著作隣接権センターの油谷氏・菊池氏及び(株)SEVEN の縫氏より、「CPRA の違法配信対策」、特にミュージックガーディアンズについての報告が行われた。主な事項は、下記の通り。
 - ミュージックガーディアンズは、「サイト運営者と利用者の意識の向上」を目的とし、監視作業を通じた権利意識の醸成と、一般への広汎な認知を図ることを大きな特徴としている。
 - 活動を一般に普及・啓発するために、「ap bank fes09」や「渚音楽祭 2009 春・秋」等の大規模音楽イベントのホームページにバナーを添付する等の広報活動を行っている。
 - その他、活動実績や今後の展望について報告を行った。

(2) 議事 2 について

- ・ 事務局より、今年度の活動報告案及び来年度の活動計画案の説明を行った。
- ・ その後、研究会参加者より、来年度検討する事項について意見を求めた。
主な意見は、下記の通り。
 - いわゆる「スマートフォン」や「アンドロイド携帯」等と呼ばれる機器の急速な普及に伴い生じている諸問題に関する情報収集とその検討をしたい
 - 新たなコンテンツを生み出すために開発される技術と既存の著作物との間で生じる問題の検討をしたい。
- ・ 当日出された意見を踏まえ、活動報告案及び活動計画案の修正を行った上で、CCD の主査・副主査会議に諮ることとなった。

(3) 議事 3 について

- ・ 久保田主査が委員として出席している「多元的権利処理システムに関する検討委員会」の報告が行われた。

以上